

思いやり

第 11 号

発行者

名農高生徒指導部

平成30年 9月26日 (水)



たかがスマホ、されどスマホ

携帯電話、今はスマートフォン。とても便利な道具が浸透してきました。携帯電話が誕生したのは、今から33年前の1985年です。まだ皆が生まれていない時代ですね。携帯電話からスマートフォンへ移り、君たちはその道具を利用するのが当たり前の世代です。道具は使い方次第で便利な道具として利用価値も上がりますが、使い方を誤ると、面倒な道具となってしまいます。さて、君たちの道具は、どのように活用されているのだろう。連絡の手段？音楽を聴く？ゲーム？何かの調べ物？まだまだいろいろな活用方法があると思います。そんなスマホは、学校で使用するに当たり「規制」を設けています。それはなぜでしょう？改めて考えてみてください。

スマホは一度使い始めたら、やめるタイミングを逃がしてしまう時があります。夢中になりすぎ、周りが見えなくなってしまうからです。見ていると、もの凄く集中していますよね。授業もそれくらい集中したらもっと違ってくるのに・・・。「携帯電話依存症」そうならないうちに使用にあたっての自分のルールを作ってほしいと思います。その基本は学校のルールです。「使って良い時」「使う場所」そして「時間」をしっかりとわきまえることを自分の基本ルールにしてください。便利な道具です。気持ちよく使いこなしましょう。



中間考査から学年行事へ



10月1日(月)・2日(火)の2日間2学期の中間考査が始まります。

1年生も高校生活に大分慣れ、それぞれの目標に向かって取り組んでいることと思います。2年生は、自分の進路もおぼろげながらも見えてきているのでは。3年生は、就職試験と平行しながらの考査になります。

どちらもしっかり見据えて取り組んでいきましょう。いずれにしても、「後悔先に立たず」です。今やるべきことをしっかり取り組んでください。そして、中間考査が終わると2年生は、インターンシップが3日間続きます。体調をしっかり整え、それぞれの実習先で、現実社会をしっかりと体験してほしいと思います。1年生は恒例の名久井岳登山、3年生は「チョット一息」の遠足があり、それぞれの行事を十分味わってほしいと思います。

そこで、一人一人に考えてほしいことは、それぞれの場所に合った対応力を身につけてほしいと思います。「面白い・楽しい」「辛い・苦しい」「簡単・めんどくさい」誰もが思うところですが、そこをしっかりと受け止めて体験し、自分の力にプラスしてほしいと思います。



◆生徒の本分◆

学校を休まない・勉強する・きまいを守る